

一般社団法人東京高専技術懇談会ニュース

2012年2月15日号

一般社団法人東京高専技術懇談会発行

ANA 機体メンテナンスセンターを見学しました

2月9日(木)、東京羽田のANA 機体メンテナンスセンターを会員7名で見学しました。はじめに講堂で航空機のメンテナンスについてビデオを交えて40分ほどの説明を受けました。整備には毎日行う運行整備、375~600時間ごとのA整備、3000~6000時間ごとのC整備、4~5年ごとのHVM(ヘビーメンテナンスピジット)があり、十分なトレーニングを積んだ専門の整備士が担当しています。指示書は全て英語で書かれているとのこと。メンテナンスセンターは24時間、365日の稼動で航空機の安全運行を支えています。

講堂での説明後、実際に整備工場を見学しました。数機が整備を受けていましたが、その様子を間近に見ることが出来ました。整備工場の広さと大きさに圧倒されました。整備工場は滑走路に面しており、航空機の離発着も見ることが出来、さらには滑走路の遠方には富士山がくっきり見えるなど、絶好の見学日和でした。



整備工場の外は駐機場



富士山を真正面に望む



参加者集合写真



整備の様子を間近に

【おわび】

今回のANA 機体メンテナンスセンター見学のご案内が、手違いにより遅れ、締切日を過ぎて見学を知った方もおられました。締切りを過ぎていたため、申し込みをされなかった方もおられたと思います。誠に申し訳ありませんでした。有意義な見学会でしたので、24年度にもう一度開催することも考えています。

東京高専専攻科特別研究発表会が開催されました

2月5日(日)、東京高専専攻科2年生による特別研究発表会が、東京高専を会場として行われました。例年八王子東急スクエアで行われていましたが、今年は学生数が例年の2倍に近い41名であったため、会場を2つに分ける必要が生じ、高専での開催となりました。専攻科生、本会会員、本科生、教員のほか例年のように東京工業大学や東京医科歯科大学の教員の参加もありました。参加者数は計134名でした。

発表会終了後は学生食堂に場所を移して本会主催の懇親会が開かれました。懇親会では発表した専攻

科2年生の労をねぎらうとともに、優れた発表をした7名の学生に大田会長から優秀賞と副賞(図書カード1万円分)を授与しました。受賞学生と発表テーマは次の通りです。()内は指導教員です。

第1会場

機械情報システム工学専攻 宮崎晃和君『営業車両を対象とした走行ルート記録・走行距離積算システムの開発』(松林勝志教授)

機械情報システム工学専攻 山崎大地君『エージェント群の共存期間伸長を目的とする相互作用型階層強化学習』(北越大輔准教授)

物質工学専攻 米川穰君『ZrO₂-yP₂O₅電解質を用いた中温域プロトン導電型燃料電池の高出力化及び固体高分子形燃料電池用触媒のリサイクル法の研究』(城石英伸准教授)

第2会場

電気電子工学専攻 黒田遼君『平面回折格子による電磁波散乱の過渡応答解析』(伊藤章教授)

電気電子工学専攻 井東高裕君『電気化学的手法を用いた金属リサイクルの研究』(加藤格准教授)

機械情報システム工学専攻 原亜三都君『ピエゾフィルムを用いた動ひずみの可視化フィルムの試作』(黒崎茂教授)

機械情報システム工学専攻 佐藤政哉君『ハプティック技術を応用した血管穿刺訓練シミュレーターに関する研究』(齊藤浩一准教授)

異業種交流会を開催します

昨年3月15日に開催を予定していた異業種交流会は、東日本大震災により中止となりました。再開を望まれる会員諸氏も多いことから、本年3月14日に再度計画しました。今回は活発な企業活動を展開している2社の発表と、昨年12月に全国高専プログラミングコンテストで最優秀賞を受賞した東京高専専攻科生によるデモンストレーションの2本立てで実施することになりました。2社には会社の沿革、得意技術、経営方針等を発表していただきます。技術懇談会にとって会員相互の情報交換は極めて重要です。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時：平成24年3月14日(水)14:30 受付

15:05 ~ 15:50

電動車両技術開発(株) 代表取締役 小池哲夫氏
「次世代電動車両技術の動向について」

小池氏は日本の電気自動車開発の第一人者です。車載用・固定用で需要が急増しているLi電池用の画期的な制御基板を開発して注目を集めています。また、電動車両技術開発(株)は東京大学アントレプレナープラザに支援企業として名を連ねています。

16:00 ~ 16:45

(株)メトロール 代表取締役 松橋卓司氏

「21世紀は中小企業の時代 海外市場開拓と新製品開発」

(株)メトロールは世界最小クラスの位置決め装置など画期的な新製品を開発しています。本年2月経産省「中小企業IT経営力大賞」を受賞するなど目覚ましい活躍をしている企業です。

16:55 ~ 17:30 東京高専専攻科生

「可視光通信による省電力照明システム」

東京高専専攻科生のチームが開発したプログラムが全国高専プログラミングコンテストで最優秀賞(文部科学大臣賞)他多数の賞を獲得しました。当日はシステムのデモンストレーションを見ることができます。

会場：専攻科棟1階マルチメディア教室

引き続き懇親会(会費2000円)を学生食堂で行います。懇親会は17:30~19:00の予定です。参加ご希望の方は同封の用紙によりFAXでご連絡下さい。
FAX:042-668-5099

高専の羊は今

平成20年度から東京高専キャンパスの除草の研究用に羊を導入してから4年が経過しました。現在も除草法について研究が継続されています。一昨年9月に生まれた子羊は首に縄をつけて係留による飼育方をしています。これにより今まで羊を連れて行けなかった校舎周辺や寮周辺の除草も可能になりました。また羊の糞に含まれる微生物について東京工業大学との共同研究が始まり、その成果は3月3日(土)本校が主管校として開催する第14回化学工学会学生発表会で発表されます。東京高専にお立ち寄りの際は是非羊に会って行ってください。



武道場の脇が羊のホームグラウンドです

事務局より

東日本大震災から1年がたとうとしています。被災地の一日も早い復興が望まれます。

3月、4月は卒業式、入学式のシーズンです。会長、副会長はじめ理事の皆様方にはこれらの式へご出席をお願いしています。